

# あやめ池通信

～やさしい笑顔があふれ、一人一人が輝く学校～

第 72 号

令和2年 2月 3日  
奈良市立あやめ池小学校  
文責 西 浦 克 博

## 匠の技に感心と関心 -4年生筆づくり体験学習-

あやめ池神社の白梅の花の数が少しずつ増え始めています。

息も凍るような冷たい風の中、咲く一輪の梅の花に、凜と生きる気高さを感じます。2月は新しい春に向かって準備をする大切な月です。一人一人が自分に大きな自信を持って新しい生活にしっかりと踏み出せるように、学び方・友だちへの接し方・係活動や掃除の仕方等今の自分を振り返りながら一日一日を大事に過ごしていきたいものです。



さて、1月24日に4年生が筆づくりを教わりました。本校では、日本の筆発祥の地奈良で、奈良筆の良さを感じることができるよう毎年この体験学習を行っています。地方によっては、筆づくりは工程ごとに割り振る分業生産ですが、奈良では仕入れから細かい筆づくりの工程、毛の見極め、仕上げまで一人の職人が担うことが特徴です。そのため細かい書き味や形を調整できることが奈良の筆の魅力のひとつであるとのこと。講師の先生からは、「好きなことを見つけてチャレンジするように」と激励をいただきました。筆づくりの難しさに悪戦苦闘しながらも、奈良の伝統的な文化にふれた価値ある体験となりました。

### 【子どもたちの感想から】

- ◇筆づくり体験でむずかしかったことは、筆に糸をまきつけて形を整えるところでした。でも、担当の方に分かりやすく教えてもらったのでできました。最後に筆を手で整える作業をしました。少し水のりがネバネバしていました。それでも最後は筆がサラサラになってきて、整えていてとても楽しかったです。「工芸士のみなさん、ありがとうございました。とっても楽しかったです。」
- ◇まず初めに、海藻でできたのりを筆に付ける作業をしました。筆にたくように、のりをつけました。百回くらいたたきました。次に、のりをとる作業をしました。手でのりをとるのは、とても気持ち良かったです。次に、糸でのりをとる作業をしました。この作業が、一番むずかしかったです。まず糸で筆をまいて、筆を回しながら筆を手前に引いてのりを取りました。筆作り体験はおもしろかったです。そして、松谷さんの作った筆の値段が百万円と聞いてびっくりしました。



- ◇工芸士の皆さんと一緒に、筆づくりを体験しました。担当の方が分かりやすかったので、うまく作ることができました。一番楽しかったのは、最後の形を整えるところです。弱めに整えるのを何回もすることが、すごく気持ちよかったです。「工芸士の皆さん、ありがとうございました。」

## 保護者アンケート結果のお知らせ(その1)

この度は、令和元年度学校評価アンケートに、ご協力いただきありがとうございました。皆さまから328通(80%前年度より6ポイント減)のご回答をいただきました。

学校評価は、学校教育法第42条に基づいて実施するもので、保護者の皆さまに教育活動のありようを評価していただきました。あやめ池小学校が、子どもたちはもとより保護者や地域の皆さまにとって真に魅力のある学校になることをめざして、評価結果を真摯に受け止め、今後の学校経営ならびに運営に活かしてまいりたいと思います。

なお、本年度も、12項目について「あてはまる」「ややあてはまる」「あまりあてはまらない」「あてはまらない」「わからない」の5段階で評価していただきました。

- ① 今年度の『学校への満足度』(「あてはまる」「ややあてはまる」の肯定的評価の合計)は、83%で、昨年度より2ポイントダウンしています。また、児童対象の学校評価アンケートも行いましたが、児童の学校満足度は88%で、昨年度より3ポイント増という結果でした。概ね本校の教育活動を肯定的に受け止めていただいているようです。しかし、10%近い否定的な評価は真摯に受け止めなければなりません。今後もあやめ池小学校は、「やさしい笑顔があふれ、一人一人が輝く学校」を目指しています。子ども一人一人を大切に、分かる授業、豊かな心を育む教育活動等を更に推進し今後も学校改善に努めてまいりたいと思います。
- ② 肯定的評価が90%を超えた設問が、「学校は子どもを伸ばすために教育活動を行っている」(91%)「学校は特色ある教育活動を行っている」(92%)「子どもは、楽しく学校生活を送っている」(90%)「学校は、安全への配慮がなされ、安全確保に努めている」(90%)「学校は、学校の便りやホームページ等を通して、教育活動を積極的に伝えている」(96%)の5項目でした。児童のアンケートでは、「学校は楽しい」(91%)「学校の勉強は分かりやすい」(91%)「自分と友だちを大切にしている日や道徳の時間などで、仲間の大切さを学んでいる」(94%)「決まりや約束を守ることの大切さについて学習している」(95%)「遠足や運動会などの行事に楽しく参加している」(95%)「身を守ることに学習している」(96%)「先生たちは、みんなが安全に過ごせるように気をつけてくれている」(98%)の7項目でした。「学校は楽しい」の設問に保護者・児童とも90%を超えているのは何よりです。しかし、「学校は楽しい」の設問に否定的な回答をした子どもたちの思いを大切に、学級づくりや学習活動に反映させることができるよう努めてまいります。
- ③ 本校は「地域と共に子どもを育てる」をテーマとし地域の多様な人と関わる体験活動や地域と繋がる活動を推進してまいりました。保護者アンケートの「学校は、保護者、地域と連携して、教育を進めようとしている」(85%前年度より1ポイント減)を受けて、今後も保護者の皆さまのご理解を得て地域連携の取組を進めてまいりたいと思います。また、本校は「学校図書館支援センター推進事業」協力校として図書館教育を推進してきました。更に今年度も「お話の会」の皆さまや「図書館ボランティア」皆さまの協力を得て、「読書タイム」や「図書館の環境」の充実にも取り組みました。しかし、児童アンケートの『本を読んでいる』は81%(昨年度より1ポイント減)とやや低い評価でした。この結果を受け、「読書タイム」や「図書館環境」の充実のために、自ら本を手にする児童の育成を目指して今後もさらに取組を進めてまいります。